


警告

- 取付けは取扱説明書に沿って正しく取付けてください。取付け方法を間違えると火災・故障などの原因となります。
- 取付け前に必ずバッテリーのマイナス側のターミナルコードを外して、キーOFFである事を確認してください。
- LEDチップは触れたり汚さないでください。汚れの付着は熱溜まりによるLEDチップの焦げの原因となります。
- 本製品は精密機器ですので取扱いには充分ご注意ください。落としたり、配線を無理に引っ張ったりしないでください。誤った取扱いは故障の原因となったり、怪我や火傷、人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。また、スパークや絶縁不良、ショートにより本製品の故障や車両火災の原因となりますので充分ご注意ください。
- **本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。**分解・改造した製品の保証は受けられません。
- 点灯中のヘッドライト内のLED発光を直視しないでください。視覚障害の原因となります。
- 点灯中や消灯直後にレンズに水をかけないでください。急な温度変化でレンズやLEDバルブの破損の原因となります。また、LEDバルブ本体と後方のヒートシンクや、コントローラーユニットは高温になりますので触らないでください。

注意

- 本製品は、HONDA BENLY110/プロ ('12～)JA09/JA42専用です。
※交流点灯のHS1バルブの車種であっても上記適合車種以外には取り付け出来ません。
- バッテリー充電状態の悪い車両、バッテリーを取外した車両、レギュレーターが故障している車両には取り付けしないでください。
- 本製品はオートバイ専用となっておりますので四輪自動車への使用はできません。四輪車用は別製品で販売しております。
- 紙や布で覆ったり燃えやすい物の近くで点灯させないでください。火災や異常加熱を引き起こす恐れがあります。また、可燃スプレー、シンナー等燃えやすい物や引火する危険のある物の近くでは点灯しないでください。
- 点灯した状態でのヘッドライトへの取付けは行わないでください。故障や火傷の原因となります。
- 本製品は生活防水ですが完全防水ではありません。コントローラーユニットから出ているカプラーはビニールテープや自己融着テープなどを巻くかコーキング剤などで防水処理をしてください。必要以上に水で濡らす事は避けてください。
- 高压洗浄機による洗車を行う際は本製品に直接高压洗浄が当たらないようにしてください。
- LEDバルブやコントローラーユニットを落としたり、強い衝撃を与えるなどしないでください。破損や性能の低下、寿命を縮めるだけでなく、ケガの原因にもなります。
- LEDバルブの組み付けには、この  グリス マークで示した箇所に必ず付属の導熱用グリスを塗ってください。
- 防水ファンを覆い隠さないでください。ファン後方には吸い出した空気が流れる十分なスペースを確保してください。
- ネジ部の緩み防止にネジロックをご使用ください。また定期的な増締めを行ってください。
- 取付けは専門知識と技術が必要です。熟練したメカニックのいる指定整備工場などで行ってください。
- ご使用前に必ず光軸の調整を行ってください。対向車の視界の妨げになり、交通事故を誘発する恐れがあります。詳しくは道路運送車両の保安基準を参照ください。
- 本製品の取付けをした事により車両製造メーカーの保証が受けられない場合があります。
- 本製品の使用により生じた故障・事故などの損害については、当社で一切責任を負いかねます。また、修理の際に生じる脱着工賃やその他諸費用につきましては、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 取付け作業中または使用中に少しでも異常を感じたら、ご購入の販売店または当社サービス課までお問い合わせください。

製品の主な特長・仕様

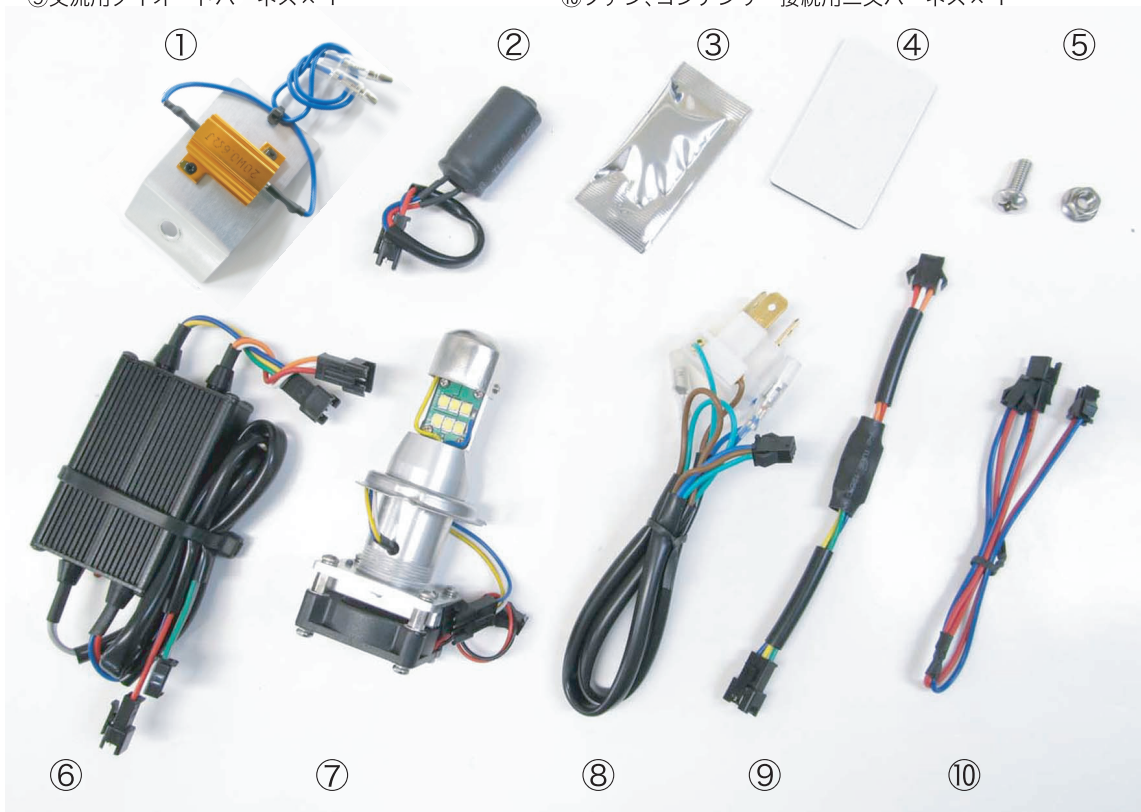
- **長寿命!**
ノーマルのハロゲンバルブはもちろん、H.I.D.より更に長寿命です。
- **省電力設計!**
消費電力は30wですので、一般的なHS1ハロゲンバルブ(12v 35/35w)より省電力です。
- **信頼のCREE社製LED採用!**
発光体には耐久性、信頼性の高いCREE社製XLamp XP-L LEDsを使用しています。
- **Hi/Lo切り替え!**
Hiビーム、Loビームにそれぞれ3個のLEDを配置してHi/Lo切り替えが可能です。
- **取付け簡単!**
HS1バルブカバー差し替えて配線が簡単です。
- **いきなり明るい素早い点灯!**
HIDと違い電源投入直後からフルパワー点灯します。またHIDのように徐々に発光色が変化する事はありません。
- **防水冷却ファン採用! 安心の冷却システムで常に明るい!**
LEDで発生する熱をロスなくヒートシンクに伝えて防水冷却ファンで冷却する事で長時間連続点灯しても熱の影響を受ける事無く30wのフルパワーで明るい光が持続します。(下図参照)
- **入力電圧変化による光量変化がほとんどない!**
本製品は、入力電圧が1v下がっても光度がほとんど落ちない設計となっております。当社測定において入力電圧10v時の高度は12v入力時と比べて2.5%ダウンとなります。電圧が低くなった旧車でも車検に合格する事が可能です。

仕様

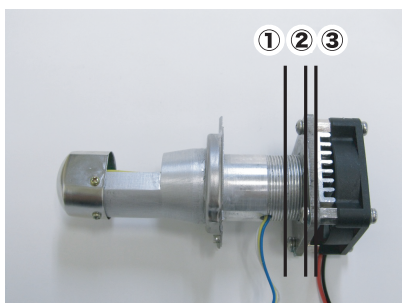
- 定格電AC 12v ● 消費電力…30W(Hiビーム) / 30w(Loビーム) ● 色温度…6000k
- 使用LED…CREE社製 XLamp XP-L LEDs

構成部品

- ①抵抗器 × 1 ②コンデンサー × 1 ③導熱用グリス × 1 ④両面テープ × 1
- ⑤M6x20ネジ&M6セレートナット × 各1 ⑥コントローラーユニット(Hi/Lo用) DOW-3055 × 1
- ⑦LEDバルブ本体(ファン、ヒートシンク付き) × 1 ⑧ヘッドライト接続ハーネス × 1
- ⑨交流用ダイオードハーネス × 1 ⑩ファン、コンデンサー接続用二又ハーネス × 1



※重要 LEDバルブの組み付け時のシリコングリスの塗布について



本製品は効率の良い放熱効果を得る為に、メーカー工場より出荷時に左の画像の①～③で示したLEDバルブの各パーツの接合部に、導熱用グリスが塗布されております。

取付け時に導熱用グリスを拭き取ってしまった場合は、必ず付属の導熱用グリスを塗布してください。

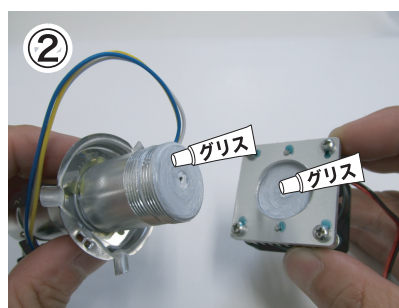
※導熱用グリスが塗られていない状態での点灯は非常に危険です。

LEDバルブの取付け方法

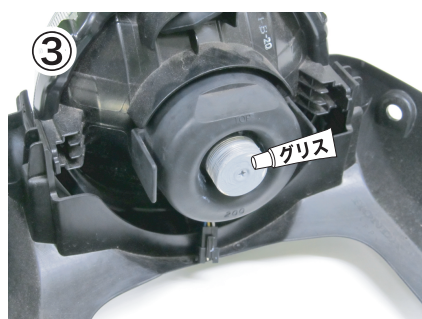
- ① フロントカウル、ヘッドライトを取り外します。
※プロは前かごを先に外します。



- ② LEDバルブからヒートシンク&ファンを外します。
反時計回りに回転させれば外れます。



- ③ ノーマルバルブを外してLEDバルブを取り付けます。
ゴムキャップを取付けます。この時ゴムキャップでLEDバルブのコードを潰さないでください。



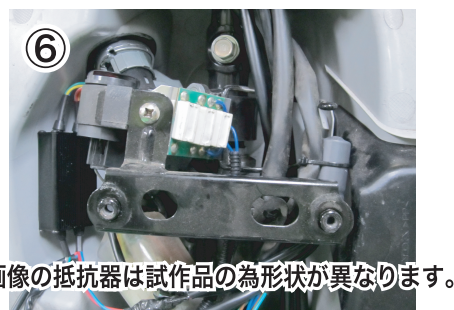
- ④ ②と逆の手順でヒートシンク&ファンを取付けます。
組付けネジ部は細目ですので破損には注意してください。
LEDバルブとヒートシンク部が密着するまで締め込みます。



- ⑤ 抵抗器をM6x20ネジとM6セレートナットでウインカーリレー付近のステーに取り付けます。



- ⑥ コントローラーユニットはキーシリンダー下のカバー内側に貼付けます。



- ⑦ 下記の配線図に従って各ケーブルを接続してください。配線は結束バンドなどで確実に固定してください。
※ハンドルを左右に切った時にコード類が引っ張られたり、たるみすぎない様配線してください。

※光軸はヘッドライト下の調整ネジを緩めてヘッドライトを下向きに調整してください。

配線接続図

各コネクタはテーピングなど防水対策を行ってください。

